



# 風

## 【特集】パラサイクリング日本ナショナルチームを応援します！ になる者たちの挑戦

みなさんはパラサイクリング（障がい者自転車競技）をご存知ですか？市では、スポーツによるまちづくりの一環として、平成 27 年から山陽オートレース場をパラサイクリング日本ナショナルチームの練習場として提供しています。これまで 11 回のキャンプが行われ、期間中には市民との様々な交流がありました。平成 30 年 4 月には、一般社団法人日本パラサイクリング連盟と協定を締結し、東京 2020 パラリンピックのパラサイクリング日本ナショナルチームの事前キャンプ地となっています。



### 🚲 パラサイクリングとは？

国際自転車競技連合 (UCI) が規定する障がい者の自転車競技。健常者の自転車競技と同様にロードレースとトラックレースがあり、タイムや着順を競います。ルールは健常者の自転車競技と同じで、スピード感や見事なペダリングが見どころ。選手は障がいの種類と使用する自転車により 4 つのクラス（※ 1）に分けられ、さらに障がいの度合いにより分類されます。選手の障がいの種類は大まかに四肢障がい（切断、機能障がい）、脳性まひ、視覚障がい、下半身不随があります。

※ 1 通常の二輪自転車を使う「C」、安定性の高い三輪自転車の「T」、視覚障がい者が健常者とタンDEM自転車で走る「B」、手でこぐハンドバイクの「H」の 4 つのクラスに分かれます。

### 自らの限界に挑戦する

### 🚲 魅力とは？

風を切って走るスピード感、1000 分の 1 秒を争う迫力、躍動する筋肉、選手たちの強い意志と競技への姿勢。逆境を乗り越え、自らの限界に挑戦する選手たち。その力強いパフォーマンスが観る人の心を魅了します。

